ての理解を深める機会となった有意義な講演会となりました。一部ですがまとめたものをご紹介いたします。 NPO町田市つながりの開 理事長の前田隆行さんを迎え、 講師に認知症介護研究・研修センター副センター長の永田久美子さん、デイサービス「DAYS BLG!」 対談も交えて、 認知症の方についてケアマネジャーとし



メンバーが車両を洗車中

永田久美子さん



ための認知症模擬演技者集団(SPSD研究会) 修や書籍・DVDの監修に長年携わり、 上げのきっかけを作って下さった。 ACT(アビリティクラブたすけあい) 認知症研修の 立ち

と発症してからの暮らしが全く違ってくる。 て5割の人ができる事を止められている。ここに光を当てる 知症を発症してから亡くなるまでの平均は約15年。 そ

永田さんは認知症の人と家族、地域の人がともに安心して自分らしく暮

き込んで叶えられるように変革しましょう。本人が「今を生きていく希望」を していく事をテーマに認知症の人の生きがい支援やまちづくりなどに取り組 る地域を、介護・医療サービスだけでなく、地域の多世代の人たちや企業も巻 たまには居酒屋へいきたいなどの本人の小さな声を具体的に活かしていけ と動いてみることで新たな繋がりが生まれ可能性の扉が開くと提案されます。 い認知症観を変えて、まずご本人の声を聴き、その声を活かして周囲がちょっ んでいます。 認知症の一人ひとりのささやかな望みが生きる力の源泉です。かつての古 散歩に行きたい、自分で買い物がしたい、美容院や床屋でさっぱりしたい、

ケアプラン作成 / 障がい者支援 まちづくり / 調査・研究

NPO ACT・人とまちづくり

わたしたちのしごと

人とまちの木通信

発行 特定非営利活動法人 ACT・人とまちづくり 〒203-0032 東京都東久留米市前沢 4-9-6

https://act-hitotomachidukuri.org/

ケアマネジャー集団

小寺ビル 203 号(法人事務局)

FAX 042-479-4860

発行日 2022 年 11 月 1 日

TEL 042-479-4810

発行責任者 香丸眞理子

わたしたちは 生活クラブ運動グループの仲間です

NEWS

ゆるりと月イチ**「かいごカフェ**」 主催:たま北居宅介護支援事業所(東村山市) 生活クラブ運動グループ東村山地域協議会

場所:生活クラブデポー東村山 カフェスペース 開催予定

■ 11/10(木) 13:30~ 今さら聞けない「介護保険の基本のき」

■ 1/12 (木) 13:30~ 介護実践「移乗・排泄介護のポイント」

報告 9/8(木) 「認知症の人の居場所を考える」 認知症の人を介護する方々のお話を中心に 中部地域包括支援センターの職員と大学実 習生も参加しての懇談会でした。認知症の人 が生き生き行動するための「希望を叶えるえ ·ドの活用をこれから検討します!



「街かどケアカフェ さくら」

主催: ねりま居宅介護支援事業所 (練馬区 場所: 桜台地域集会所

■ 11/16(水) 14時~15時 ホームページで詳細をお確かめ下さい

報告 9/21(水) 一人暮らしが難しくなったら.. 「老後や施設についてのお話」 ホームを紹介するキットカンパニー(株)佐藤

友宗講師にお話し頂きました。参加者からは 自分の子どもにも聞いてもらいたかったとの 感想がありました。



10/29 介護の日フォーラム2022 「大ピンチ!介護保険」

主催:介護の崩壊をさせない実行委員会 国会議員と市民によるパネルディスカッショ ン(オンライン開催)。

イベント開催の予定や報 告はホームページに掲載 しています。こちらから



前田隆行さん



こちらのメンバーの認知症であるご本人も参加された。 のデイサービスを利用されています。当法人の研修では と呼ぶ。まちだ居宅介護支援事業所のご利用者もこちら

人は幾つに なっても人や社会の為に役立ちたいと想うもの

りの人にも認知症への偏見を取り除く事ができる。(認知症って意外と普通 できる事を探し出し近隣の会社などの協力を経て活動しています。ポスティ だった!) ング、洗車、野菜配達などの仕事をさせてもらう事で病気の進行を遅らせ、周 「DAYS BLG!」(Bは障害、Lは生活、Gは集う場所)。 認知症になっても その想いを仲間と共に叶えるのが前田さんが所長を務めるデイサービス

活動には、スタッフがたくさん必要では?

➡通常のデイサービスと同じです。要は介護する人される人と分けずにされ い箇所を明らかにしつつそこは除き、できるところで対処するなど工夫して。 る人のできる力を利用する。 もう一つはできる、できないと分けずにできな

地元の会社などで活動する事への家族の理解は?

理解が得られます。 ▼説明するよりまずは一緒にやりましょうと声をかけます。 すると納得と

の為のものか。家族の意向なのか。デイサービスに合わせるのでなく たいと思いをあらたにした講演でし いという回答にはケアマネのアセスメント力が必要と実感しました。 本人の声に合わせ時間を過ごしてもらう視点を持つ。その声により、も しかしたらデイサービスでなく地域の別の拠点が必要なのかも知れな 間を過ごせるという視点を大事に、ケアマネの業務に活かして 固定観念を取り払い、自分事に置き換える事で認知症の人が豊かな デイサービスに男性が少ないという質問には、そもそもそれは誰

人とまちづくり事務局 樋口綾子

写真:講演資料より

-月16日 生活クラブ館にて

介護保険学習会2022が開かれました。

度

20年の

大きな壁があります。

介護のロボット化、IC

から

走支援に国だけでなく自治体保険者の支援も T化等に必要な経済的支援と業務改善等の伴

あなたは 介護保険を知っていま れま 生活クラブ運動グループからの活動報告 主催:インクルーシブ事業連合 講師:鏡諭(かがみさとし)さん 保 険制

すか?

20年経過した介護保険制度のきほん

社会福祉法人 悠遊

ACT・人とまちづくり

鏡講師の提言

ACTたすけあいワーカーズ

ができるのか自分事として考えてみなければ とその家族にとって「安心して暮らせること」 ブランの利用者負担導入など、対象者の高齢者

さらには、給付抑制と利用者2割負担やケア

の事務が自治事務と法定受託事務に整理され、 知っておきたい。 て成立した。新しい職種であるケアマネジャー 沿って給付 (サービス) が選択できる制度とし 介護事故が起きた高齢者に介護の必要が認定 よい介護保険制度の基本の「き」を市民として がケアプラン作成を支援し高齢者を支えてい され、決められた介護給付額で自 険料) を決定する。自治体との契約と言っても 毎に介護保険事業計画は、介護給: 介護保険は自治体事務に位置付け た、2000年に地方分権改革に く仕組みである介護保険が満20年 2000年4月に始まった介護

2024年を焦点に向けた介

酬を上げ介護職の処遇改善をすべきです。 特に地域密着型の小規模事業所が 介護人材不足は深刻な問題です 取組むには

付と負担(保 られた。3年 より、自治体 を迎えた。ま らの希望に 保険制度は

改正を踏まえて現状の問題

護保険制度 模化等」は、 点の提案 本来介護報

8%しかサービス利用をしていないので、制度 制度である。現在、被保険者7700万人の がわからない人が大半である。 介護保険制度は使ってみないとわからない

料を納める気になれないだろう。 被保険者 (65歳以上) は介護保険料を支払って いるが、将来に不安があるような制度では保険 介護保険の2号被保険者 (40歳以上)と1号

頼を得ることになると最後にエールをいただ している。当初見送られた「家族介護手当」を ら、リアルな介護の実態を大勢の人々に知って の状況があり、ヤングケアラーの存在も表面化 謳われたが、現在家族が介護するのが当たり前 もらう発信をすることが、介護保険制度への信 けて、日夜奮闘する介護現場における取組か 護保険制度ができた当初は「介護の社会化」と 特別養老人ホームの整備であると言う。また介 冉度検討すべきではないか?と提案があった。 生活クラブ運動グループ3団体の報告を受 安心の一つが約32万人の入所待機者が居る

香丸眞理子

https://www.dcnet.gr.jp/pdf/ kenkyu/t_r3rouken_no4.pdf

一つのツールとして「希望を 連絡先などの 〇〇公民館まで 行きたいです。

「美容院や床屋でさっぱりしたい」

vol.16

で、活用が広がっています

から支援の発信をするカード

しい事が書かれている、本人

叶えるヘルプカード」がありま 自分の希望と周囲に助けて

ちょっとご協力をお願いしま

写真:講演資料より

謳っており、ケアマネジャーはぜひ本人の声を捉えて、ささやかでもできる事

からはじめて欲しいと思います

発信する時代になってきました。

認知症政策の大きな転換期である今、国も認知症の人との「共生社会」を

②「業務の効率化」や「経営の大規

ACT・人とまちづくり理事長



たまりにたまったCD



編集作業をされる飯塚さん

な

のは出来上がったCD

を週

そして欠かせ

ズと共に自 町田市在住 飯塚雄一さん \hat{O} 69 生 才 あ 要介護2(脳出 る から きま

ジ ヤ

血という珍しい病。 年 を患う。 0 秋 級建築士の資格を取得した 動静脈奇形による脳出 入社して4年目に大病 歩きにくさ

IJ や喋りにくさはあったがリハビ で多少回復し、 仕事は何とか 模索してい 演奏をしていた。今は聴くこと なっても病気の前日までバンド く左で何かできないかをずっと はもちろん、

麻痺せず正常に動

る。

訪問リ

ハビリで

方にお世話になり、 ジャーさんはじめ、

自分のした

いことの実現のために様々なサ

ポ

トをしてもらい彼は幸せだ

っぱいです。

周りの方に感

な枚数になったCDの はキーボードの練習や歩行訓練 をしてい 演奏、 のCDに編集するという作業 ぼ日課に。 好きな曲だけ集めて1 る。 また50年間で膨大 の中から良

が最も楽しい。 編集している最 なあと思います。 謝の気持ちでい

は自力で行っています。 まちだ居宅介護支援事業所 ービスで週2回入浴しています。自宅での入浴は困難のため、毎日日中車椅子で自走している 小住久美子

している方で

冨山正子さん)

センテナル町田でのサマーコンサートで キーボードを演奏

第8回

事も常です。在宅・施設という枠を超えて人はど活する事を望んでいますが、思うようにいかない のようにその人なりの自分らしさを大事に生きて 誰でも最後まで自立して人の世話にならずに生

る。 とても楽しく、 ジャズが好きだった。 合えたと思っている。 若 早いうちに良いものに巡り い頃から音楽が好きで特に 奥の深さを感じ ジャズは 若い時に

行ったときに郵便局から親し

ル

パーさんと買

ま

ち

0

とってなくてはならないものに 友人や知人に送る事 なってい 居宅サービスは今の自 分に

ス付き高齢者向け 生活クラブの友人からサービ ル町田」を教えてもらい、 入居して3年。 住宅「センテ ケアマ 弟

ナ

が

日にジャズ研に入り社会人に 持ちが強く学生時代は入学した はジャズを演奏したいという気

たくさんの い物に ネ 41

練習している楽譜

在宅介護の今

介護保険の被保険者の内、介護サービスを利用している人はわずか8%にすぎません。 介護保険は使ってみないと分からない制度とも言われます。制度のキーパーソンであるケ アマネジャーの仕事は利用者の意志を尊重し、自立した生活が送れるようにケアプランを たて、支援しています。今回は現場のケアマネジャーから「基本のき」の話を聞きました。 今後、具体的な事例についてもご紹介していきます。



それぞれの人生が豊かであるために 頼れる存在でありたい

ACTねりま居宅介護支援事業所 小宮淳子さん 聞き手 石川睦美さん

介護が現実的になってきた時、どうしたらいいでしょうか。

まずは区役所の介護福祉課に相談してください。最寄りの地域包括支 援センターにつないでくれます。そこから更に居宅介護支援事業所に繋げ、 担当ケアマネジャーが決まったら介護サービス事業所と調整し、ケアプラン の作成を行います。

ACT・人とまちづくりではよく「伴走型」というのですが、要介護者とご家 族の大切な時間を豊かに過ごしていただくために、歩幅を合わせて共に歩 むのが私たちケアマネジャーの仕事です。

家族の介護について、どのタイミングで相談に行くのがベストでしょうか。

■ どのタイミングで相談に行っていいか判断が難しいですが、少しでも迷って いたら窓口で気軽に相談してみてください。とにかく介護をするご家族が抱え 込まないことが大事です。

ねりま居宅介護支援事業所では、ご近所の桜台地域包括支援センターで 2ヶ月に1度、当事業所のケアマネージャーが企画しイベントをおこなってい ます。このような場にお越しいただいて介護保険やケアプランの情報を身近に 感じていただければと思っています。

最後に、メッセージをお願いいたします。

誰もが住みやすい社会のために助け合えると良いですね。とくに今はコロ ナ禍で外出を控えたり、やりたいことを諦めている方が多いと思います。でも 人生を諦めないでほしい。人生を楽しんでもらいたいです。ご家族ももうちょっ と頑張ろうかなと思えるようご家族にも支援していきたい。一人ひとりの人生 が生きがいを持って自分らしく暮らせるよう、共に歩んで行きましょう!

ありがとうございました!

今、ヤングケアラーの問題もありますが、18歳未満の介護者は福祉の情 報に接する機会がとても少なく、誰にも相談できず抱え込んでしまう現状で す。もちろん若い人だけの問題でなく「介護」というとハードルが高くなります が、介護だけに拘らず気軽になんでも話ができる場が必要と感じました。

適切な介護保険制度を活用するためにも情報収集することはとても大切で す。関わる方々が笑顔でいられるよう頼れる"伴走者"とともに豊かな人生を (石川睦美さん) 送りたいものです。

> *介護の相談は行政ばかりでなく私たちのような 居宅介護支援事業所でも訪問介護事業所でもOK です。相談しやすい所にしてみて下さい。



NPO・ACT せたがや居宅介護支援事業所

世田谷区船橋1-1-2 山崎ビル205 **25** 03-3425-5862

NPO・ACTねりま居宅介護支援事業所

練馬区桜台1-12-9 メナージュ桜台1F **23** 03-5946-6881

NPO・ACT きた居宅介護支援事業所

北区東十条 4-10-6 グリーンコーポ 103 **23** 03-5959-2241

NPO・ACT まちだ居宅介護支援事業所

町田市成瀬が丘2-27-1 FSビル1F **23** 042-788-1561

NPO・ACT たま北居宅介護支援事業所

東村山市久米川町 2-28-3 ソレイユハイツ101 **2** 042-390-6301

NPO・ACT にしとうきょう居宅介護支援事業所

西東京市保谷町 6-25-22 ルーチェ・ヨコタ 102 🌇 042-438-7416

っと私達の事務所を見守 なドング んがいら シ利用者 コロナ禍が始まった頃に クリのアマビエさの事務所には、小さ さょう事業所から からいただき、ず しゃいます。



と伝えると、「良く知っている ズ機能を駆使し名前を調べ お花が咲いていますね!_ ね!」と会話が弾みます 植えやお庭に花が咲いて こ利用者宅を訪問すると こちらはクレマチス グルレン

彼岸花です。 海音寺潮五郎記念館の れいに咲いていま-台風にも負けず 世田谷ゆかりの



せたがや事業所から

イベントのお知らせ、機関紙のバックナンバーはホームページで観られます ご感想、お問い合わせは下記まで

きた事業所から

ACT・人とまちづくり法人事務局

TEL: 042-479-4810 • FAX 042-479-4860 Eメール: office@act-hitotomachidukuri.org